

「全国風サミット'99 in MAETSUE」15周年記念イベント

無料

牛山 泉 うしやまいずみ

「風力発電」講演会

2014年 **11月8日(土)** 15:00~17:00

会場 **日田市役所7階大会議室(大分県日田市田島2丁目6番1号)**

主催 **ひた市民環境会議エネルギー部会 事務局:日田市環境課tel.0973-22-8357**

1. トークショー「椿ヶ鼻風力発電所はこうしてできた」
16年前の風力発電建設時の地元の元前津江村役場職員が当時の熱気を振り返る
2. 記念講演「再生可能エネルギーの主役 風力発電」
牛山泉氏(足利工業大学長)

1998年4月、九州本土の自治体が建設した本格的な風力発電所としては第一号となった大分県前津江村(現在は日田市と合併)椿ヶ鼻ハイランドパークの2基の風車が発電を開始しました。その翌年の9月、九州では初めての開催となった「第6回全国風サミット」が前津江村で開催されました。今年はそれから15年という節目の年であり、その記念行事の一環として、このとき日本風力エネルギー協会副会長という立場で風サミットに参加されていた牛山泉先生をお招きしての講演会を日田市で開催することとなりました。

世界的に見ると、風力発電は自然エネルギーの中でも最も大きな成長を遂げています。日本でも風力発電は洋上を中心に今後大きな発展が期待されており、九州は北海道・東北に次いで導入可能量が大きい地域とされています。日本における風力発電の第一人者である牛山先生の講演と、九州でも先陣を切って風車の建設に挑んだ当時の役場担当者のお話を聞いて、子供たちに安全で美しい地球を残すためのエネルギーの選択について考えていただきたく、多くの方々のご来場をお待ち申し上げます。



講演会の後は、2万本の竹灯籠が川原や町並みを幻想的に灯す「千年あかり」を是非お楽しみください!



牛山泉先生プロフィール

1942年長野市生まれ。上智大学大学院理工学研究科博士課程修了。工学博士。1985年より足利工業大学機械工学科教授。2008年、同大学長に就任。エネルギー変換工学専攻。日本一の風車博士として知られ、「小型風車ハンドブック」(パワー社)、「風力発電が世界を救う」(日本経済新聞社)など、風力発電に関する著書多数。

第35回 日田天領まつり 11月8日(土)・9日(日)
第10回 千年あかり 11月7日(金)~9日(日)

「風太風子」

椿ヶ鼻の郎と子

を
ご
存
知
で
す
か
?

自治体風力発電の九州本土第1号を誇る、自然エネルギーのシンボリック存在



hita
tsubakigahana